

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課・宮崎県衛生環境研究所

□ 宮崎県第11週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は1,297人（定点あたり29.9）で、前週比80%と減少した。

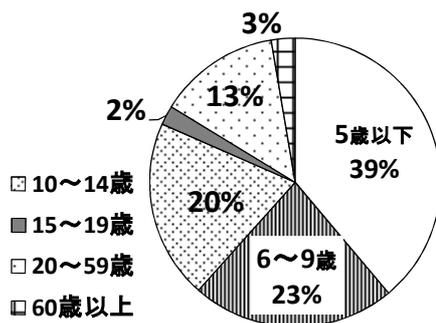
★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

【インフルエンザ】

・報告数は604人（10.2）で前週比67%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値（19.1）の約半数である。小林（16.0）・都城（15.3）保健所からの報告が多い。年齢分布を（図）に示す。

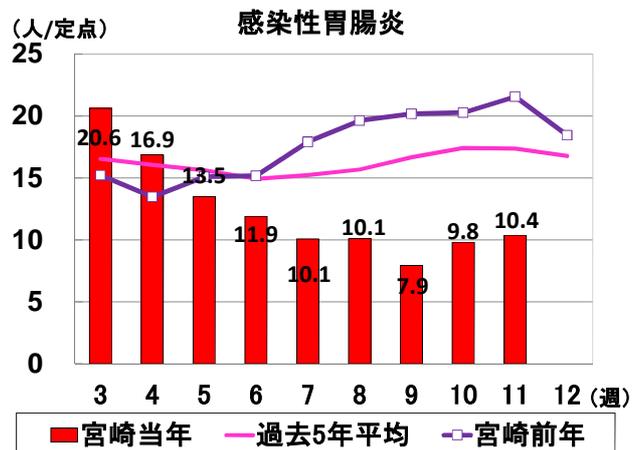
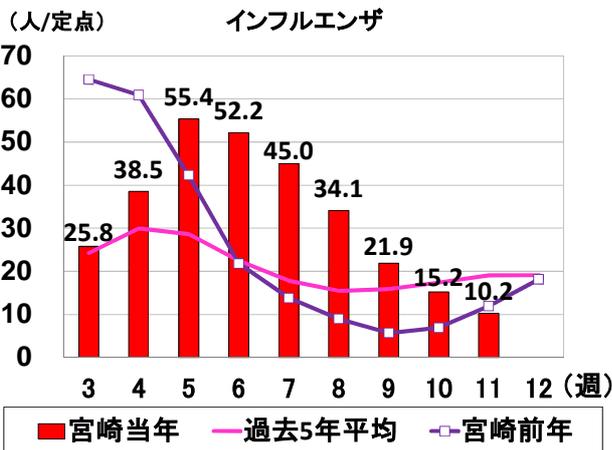
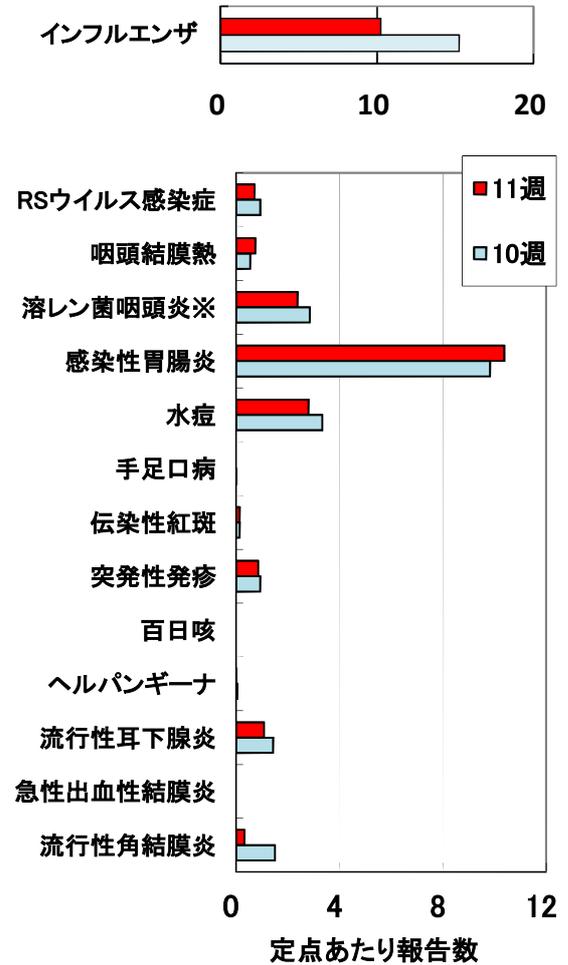
（図）インフルエンザ年齢分布



【感染性胃腸炎】

・報告数は374人（10.4）で前週比106%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（17.4）の約6割である。小林（20.3）保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から3歳で全体の約3割を占めた。

《前週との比較》



★基幹定点からの報告★

○クラミジア肺炎：高鍋（1人）保健所から報告された。患者は2歳で、病原体は *Chlamydomphila pneumoniae* であった。

□ 流行警報開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	咽頭結膜熱(5.0)
小林	感染性胃腸炎(20.3)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

流行警報開始基準値：咽頭結膜熱(3.0)、感染性胃腸炎(20.0)

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症：報告なし。
- 2 類感染症：結核 7 例。
- 3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：デング熱 1 例、レジオネラ症 1 例。
- 5 類感染症：報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状	備考
2類	結核	宮崎市	60 歳代	無症状病原体保有者	—	
			70 歳代	その他の結核（前立腺結核）	なし	
			80 歳代	その他の結核（結核性胸膜炎）	なし	
		都城	40 歳代	肺結核	咳	
		延岡	40 歳代	無症状病原体保有者	—	
		日南	60 歳代	無症状病原体保有者	—	
		中央	80 歳代	その他の結核（粟粒結核、結核性胸膜炎）	胸痛	
4類	デング熱	宮崎市	20 歳代	デング熱	2日以上続く発熱、全身の筋肉痛、発しん、血小板減少、白血球減少 など	感染地域：インドネシア パリ
	レジオネラ症	高鍋	60 歳代	肺炎型	肺炎	

■ 病原体情報（衛生環境研究所 微生物部）（平成 24 年 3 月 19 日までに検出）

□ ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取日	臨床症状	材料	検出日
インフルエンザB型	4	女	2.8	B型インフルエンザ疑い、39.2℃	咽頭ぬぐい液	3.7
インフルエンザAH3型	5	男	2.2	ウイルス性発疹、発疹、咳、鼻水	咽頭ぬぐい液	3.13

□ 細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
劇症型溶血レンサ球菌	60代前半	男	2012.2.15	敗血症性ショック、DIC、急性腎不全		2012.2.24

■ 全国第 10 週の発生动向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 35.7 で、前週比 95%と横ばいであった。今週増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

インフルエンザの報告数は 103,863 人 (21.1) で、前週比 89%と減少した。新潟県 (41.9)、山形県 (39.8)、宮城県 (38.7) からの報告が多く、年齢別では 5 歳以下が全体の 30%、6 歳から 9 歳が 33%、10 歳から 14 歳が 18%、15 歳から 19 歳が 3%、20 歳から 59 歳が 13%、60 歳以上が 3%を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 23,604 人 (7.5) で、前週比 106%と増加した。大分県 (12.7)、福岡県 (12.4)、広島県・島根県 (11.9) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳で全体の約 4 割を占めた。

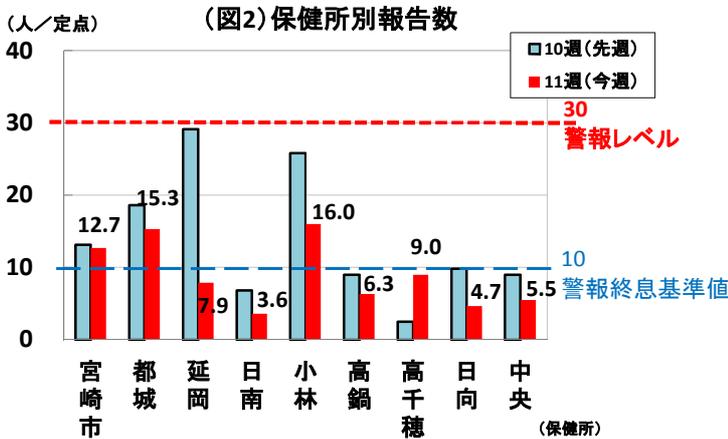
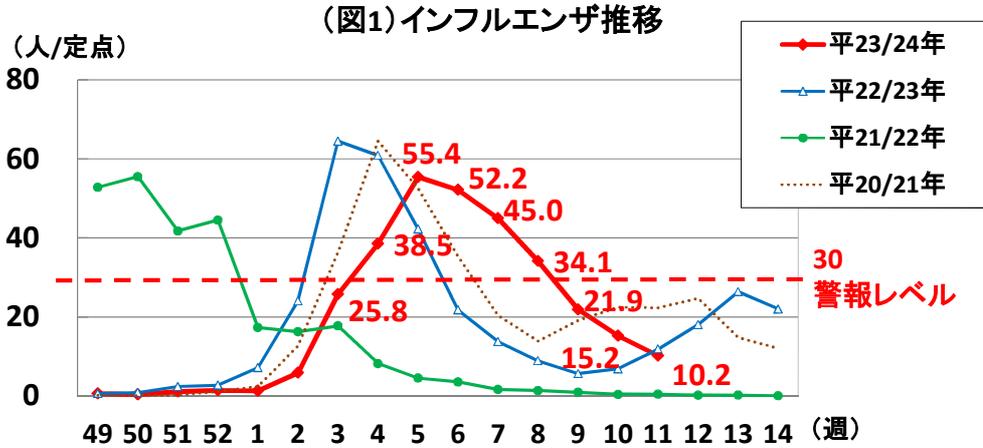
□ 全数把握対象疾患

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	340 例				
3類感染症	細菌性赤痢	4 例	腸管出血性大腸菌感染症	3 例		
4類感染症	E型肝炎	1 例	エキノコックス症	1 例	デング熱	5 例
	マラリア	1 例	レジオネラ症	5 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	9 例	ウイルス性肝炎	1 例	急性脳炎	7 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5 例	後天性免疫不全症候群	16 例	梅毒	12 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	風しん	15 例	麻しん	8 例

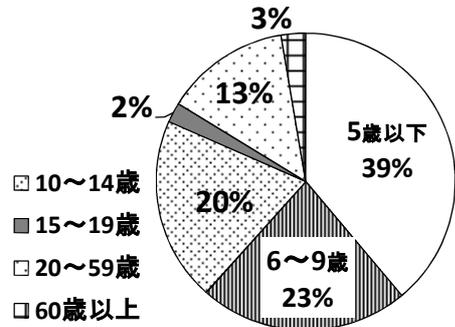
■ インフルエンザ情報《県内第 11 週、全国第 10 週（再掲）》

□ 県内 11 週インフルエンザ発生動向

平成 24 年 3 月 12 日～3 月 18 日までの 1 週間で 604 人（定点あたり 10.2）の報告があり、前週の約 7 割に減少した（図 1）。例年同時期の定点あたり平均値（19.1）の約半数である。小林（16.0）・都城（15.3）保健所からの報告が多い（図 2）。年齢分布を（図 3）に示す。



(図3) インフルエンザ年齢分布



インフルエンザ 警報・注意報レベル状況

インフルエンザの定点あたり報告数と警報・注意報レベル発生状況

○: 警報レベル、△: 注意報レベル、— 警報・注意報レベルなし

保健所	今週 (11週)		1週前 (10週)		2週前 (9週)		3週前 (8週)		4週前 (7週)		5週前 (6週)	
	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況
宮崎県全体	10.2	○	15.2	○	21.9	○	34.1	○	45.0	○	52.2	○
宮崎市	12.7	△	13.1	△	21.8	△	42.7	○	61.4	○	69.0	○
都城	15.3	△	18.6	△	23.6	△	43.9	○	59.3	○	60.0	○
延岡	7.9	—	29.1	△	32.6	○	25.1	△	31.4	○	55.7	○
日南	3.6	—	6.8	—	14.4	△	22.0	△	32.2	○	42.4	○
小林	16.0	△	25.8	△	25.0	△	39.0	○	39.4	○	55.4	○
高鍋	6.3	—	9.0	—	16.8	△	34.8	○	50.8	○	48.2	○
高千穂	9.0	—	2.5	—	10.0	△	9.0	—	5.5	—	11.0	△
日向	4.7	—	9.8	—	16.7	△	18.8	△	21.5	△	22.0	△
中央	5.5	—	9.0	—	31.0	○	35.5	○	28.0	△	25.5	△

※ 警戒終息基準値は10.0

□ 全国第 10 週インフルエンザ発生動向

平成 24 年 3 月 5 日～3 月 11 日までの 1 週間で 103,863（21.1）の報告があり、前週比 89%と減少した。新潟県（41.9）、山形県（39.8）、宮城県（38.7）からの報告が多く、年齢別では 5 歳以下が全体の 30%、6 歳から 9 歳が 33%、10 歳から 14 歳が 18%、15 歳から 19 歳が 3%、20 歳から 59 歳が 13%、60 歳以上が 3%を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2012年 第11週(03月12日～03月18日)

疾病名		第10週	第11週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	899	604	203	153	55	18	80	38	18	28	11
	定点あたり	15.24	10.24	12.69	15.30	7.86	3.60	16.00	6.33	9.00	4.67	5.50
RSウイルス 感染症	報告数	34	26	6	3	5	2		1		9	
	定点あたり	0.94	0.72	0.60	0.50	1.25	0.67	0.00	0.25	0.00	2.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	20	27	1	6	4	15				1	
	定点あたり	0.56	0.75	0.10	1.00	1.00	5.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	103	86	13	15	16	4	4	16		17	1
	定点あたり	2.86	2.39	1.30	2.50	4.00	1.33	1.33	4.00	0.00	4.25	1.00
感染性胃腸炎	報告数	354	374	82	83	33	39	61	30	3	33	10
	定点あたり	9.83	10.39	8.20	13.83	8.25	13.00	20.33	7.50	3.00	8.25	10.00
水痘	報告数	120	101	22	18	14	9	13	10	1	13	1
	定点あたり	3.33	2.81	2.20	3.00	3.50	3.00	4.33	2.50	1.00	3.25	1.00
手足口病	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	5	5	1		1		2			1	
	定点あたり	0.14	0.14	0.10	0.00	0.25	0.00	0.67	0.00	0.00	0.25	0.00
突発性発しん	報告数	34	31	7	5	4	3	3	3		4	2
	定点あたり	0.94	0.86	0.70	0.83	1.00	1.00	1.00	0.75	0.00	1.00	2.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	2	1		1							
	定点あたり	0.06	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	52	39	9	13			2	12	1	1	1
	定点あたり	1.44	1.08	0.90	2.17	0.00	0.00	0.67	3.00	1.00	0.25	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	9	2	1	1							
	定点あたり	1.50	0.33	0.33	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数	1	1						1			
	定点あたり	0.14	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週～11週)

2類感染症	結核	56例(7)			
4類感染症	つつが虫病	12例	デング熱	1例(1)	レジオネラ症
					1例(1)
5類感染症	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎	5例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
	後天性免疫不全症候群	1例			1例

()内は今週届出分、再掲